ドライブ

ユーザ ガイド

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版 2007 年 1 月

製品番号：419709-291

目次

1 ドライブの取り扱い

ドライブは、コンピュータ コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントです。そのため、注意して取り扱う必要があります。ドライブを取り扱う前に、次に示す注意事項を参照してください。特定の手順に関する注意事項は、操作手順の説明に含まれています。

注意 コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスリープを起動して画面表示が消えるまでお待ちください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムから電源を切ります。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

オプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

バッテリのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

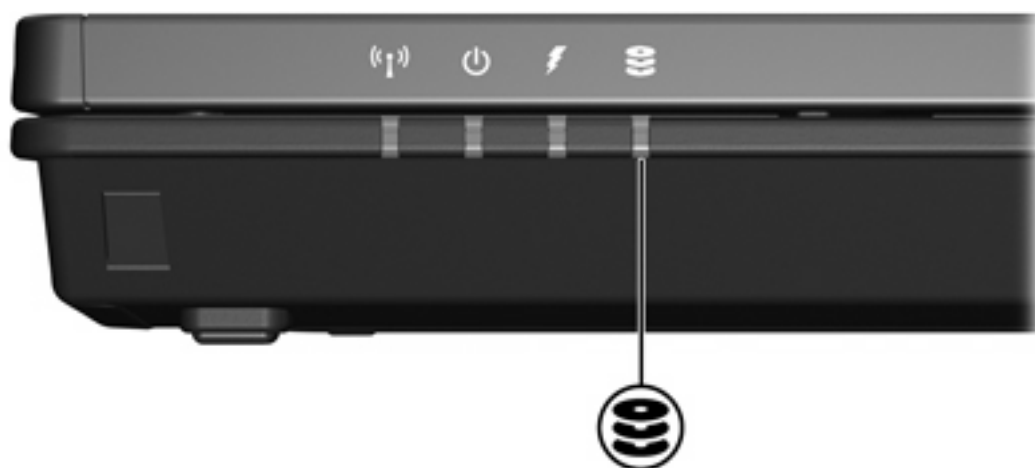
ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出します。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をでチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

2 ドライブ ランプ

ドライブ ランプは、メイン ハードドライブまたはオプティカル ドライブにアクセスしているときに点滅します。コンピュータを落下させたりバッテリ電源で動作している間に移動させたりした場合、ドライブ ランプがオレンジ色に変わります。オレンジ色は、HP モバイル データ プロテクション 3D によりハードドライブが一時的に停止していることを示します。

3　ハードドライブ

デジタル加速度センサ搭載の HP モバイル データ プロテクション 3D

デジタル加速度センサ搭載の HP モバイル データ プロテクション 3D は、次のような場合にディスク ドライブおよび入出力要求を停止することにより、お使いのハードドライブを保護します。

- コンピュータを落下させた場合
- バッテリ電源で動作している間にディスプレイを閉じた状態でコンピュータを移動した場合

これらの動作の実行後は HP モバイル データ プロテクション 3D により、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

注記　HP モバイル データ プロテクション 3D により保護されるドライブは、内蔵ハードドライブおよびオプションのマルチベイ II ハードドライブ（一部のモデルのみ）です。USB ポートで接続されているハードドライブや、オプションのドッキング デバイス内のハードドライブは保護されません。

詳しくは、HP モバイル データ プロテクション 3D のヘルプを参照してください。

HP モバイル データ プロテクション 3D の状態

コンピュータのドライブ ランプがオレンジ色に変化して、ディスク ドライブが停止していることを示します。Mobility Center を使用して、ドライブが現在保護されているかどうか、およびドライブが停止しているかを確認できます。

- ソフトウェアが有効の場合、緑色のチェック マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ソフトウェアが無効の場合、赤色の X がハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ドライブが停止している場合、黄色の月型マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。

HP モバイル データ プロテクション 3D によりディスク ドライブを停止された場合、コンピュータは次のような状態になります。

- シャットダウンできません。
- 次に示す場合を除いて、スリープまたはハイバネーションを起動できません。

  注記　コンピュータがバッテリ電源で動作している場合に完全なローバッテリ状態になると、HP モバイル データ プロテクション 3D によりコンピュータはハイバネーションを起動できるようになります。

- [電源オプションのプロパティ]の[アラーム]タブで設定するバッテリ アラームを有効にできません。

コンピュータを移動する前に、完全にシャットダウンさせるか、スリープまたはハイバネーションを起動させることをおすすめします。

HP モバイル データ プロテクション 3D ソフトウェア

HP モバイル データ プロテクション 3D ソフトウェアによって、以下のことを実行できます。

- HP モバイル データ プロテクション 3D を有効または無効にする。

注記　ユーザ権限によっては、HP モバイル データ プロテクション 3D を有効/無効にできない場合があります。

- システムのドライブがサポートされているかどうかを確認する。

ソフトウェアを開いて設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. Mobility Center で、ハードドライブ アイコンをクリックして[HP Mobile Data Protection 3D System]（HP モバイル データ プロテクション 3D システム）ウィンドウを開きます。
2. 適切なボタンをクリックして設定を変更します。
3. **[OK]**をクリックします。

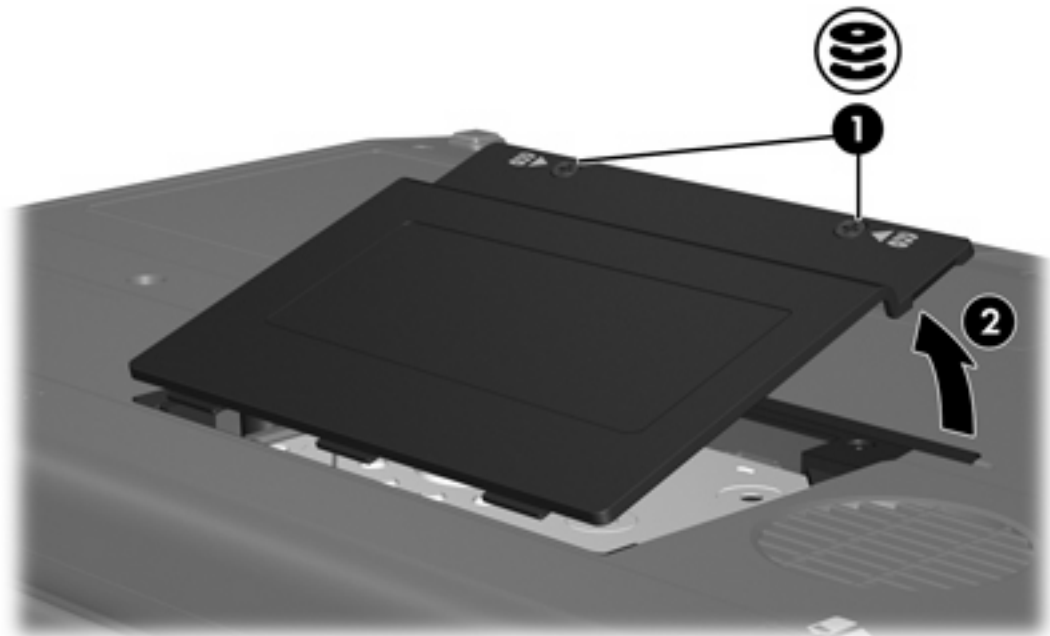
ハードドライブの交換

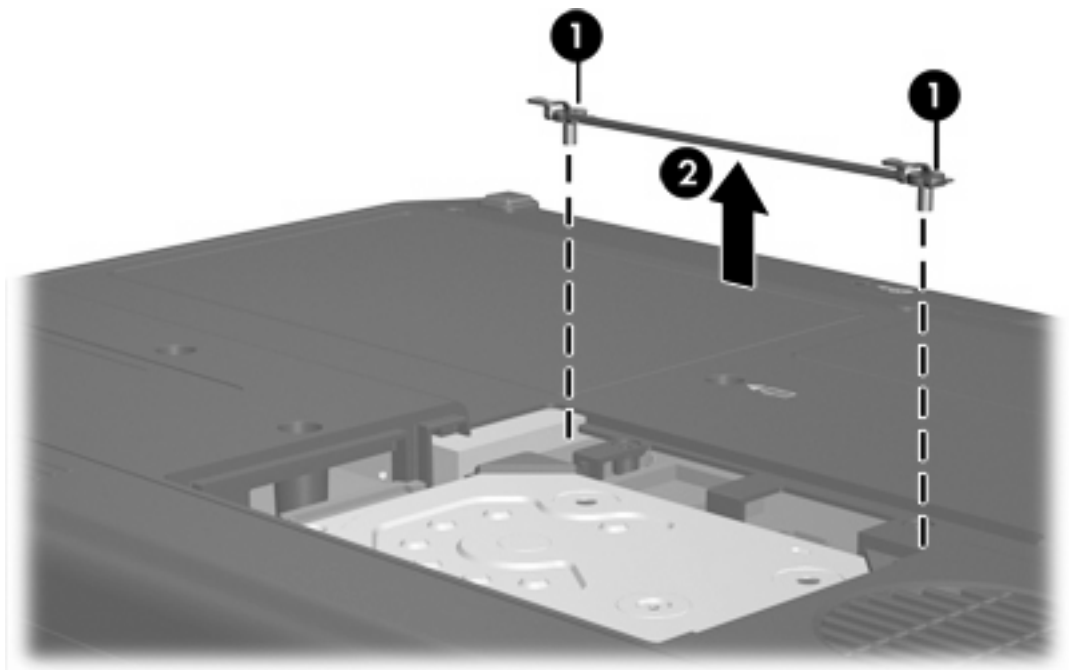
注意　システムのロックや情報の損失を防ぐため、以下の注意を守ってください。

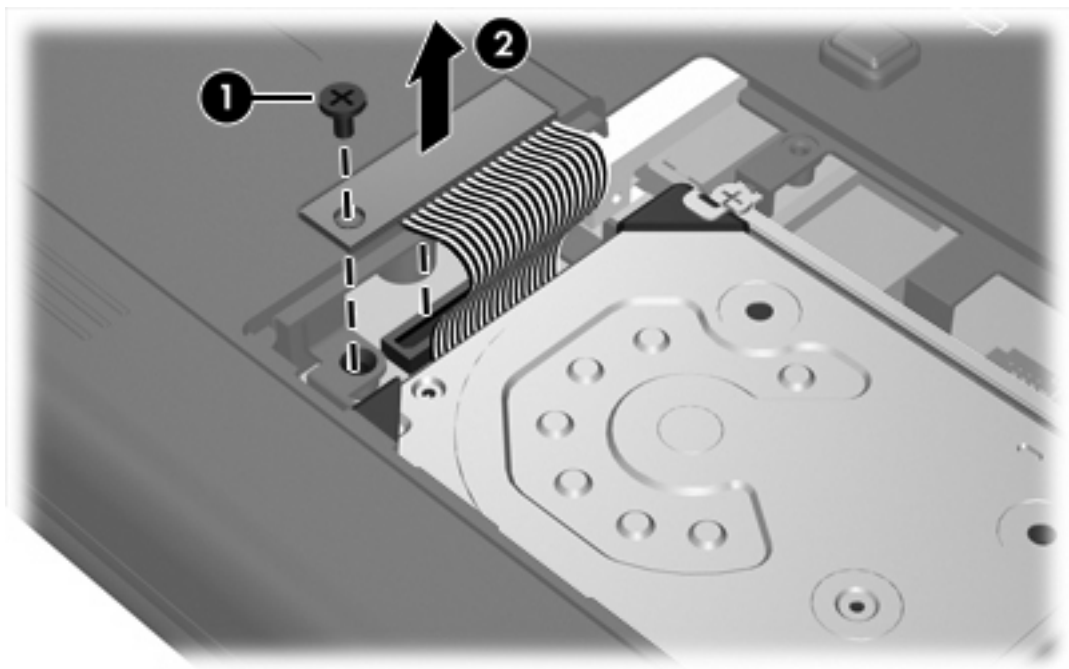
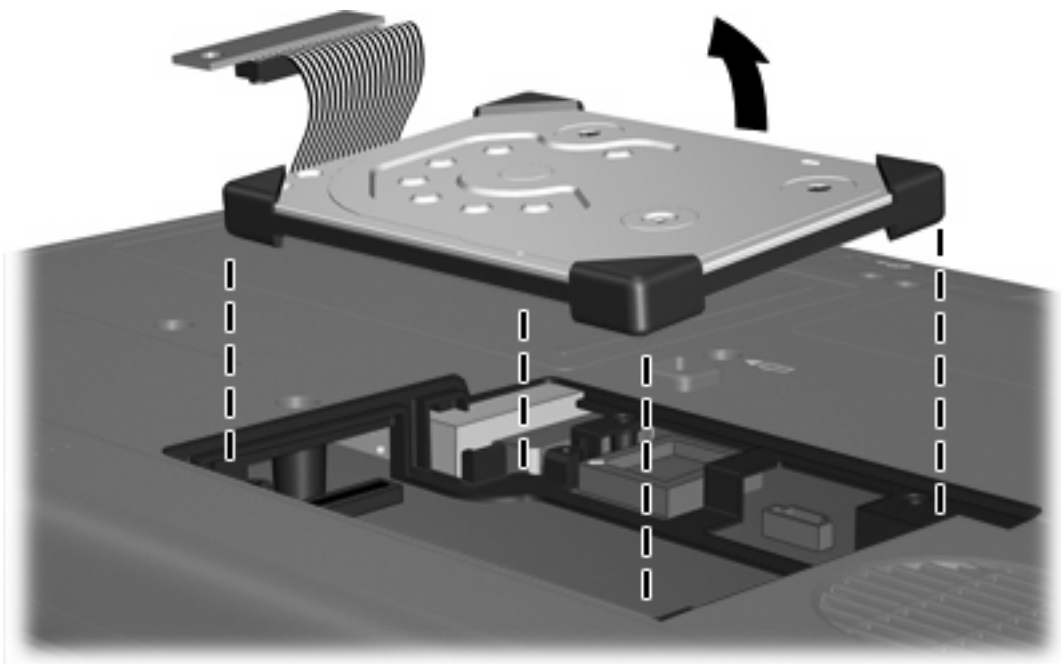
ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションの状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

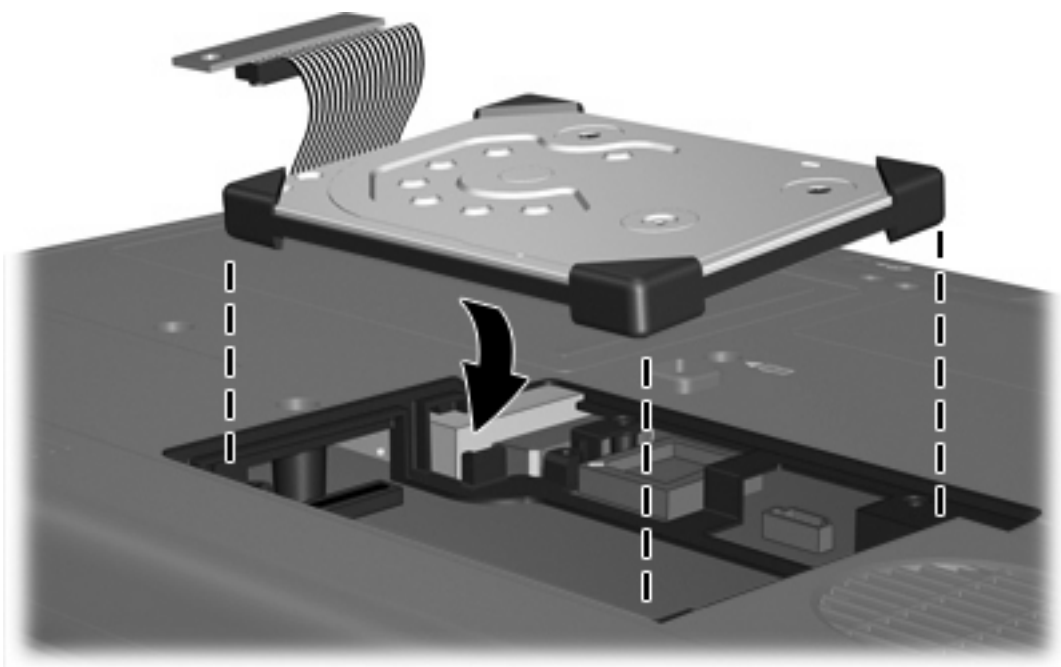
コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムをシャットダウンします。

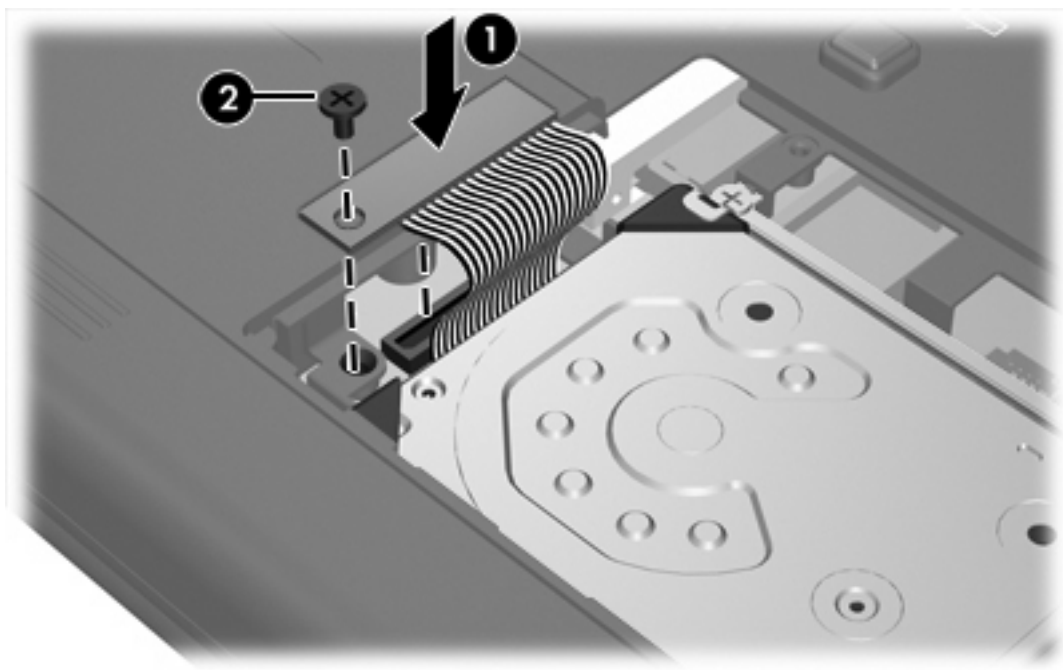
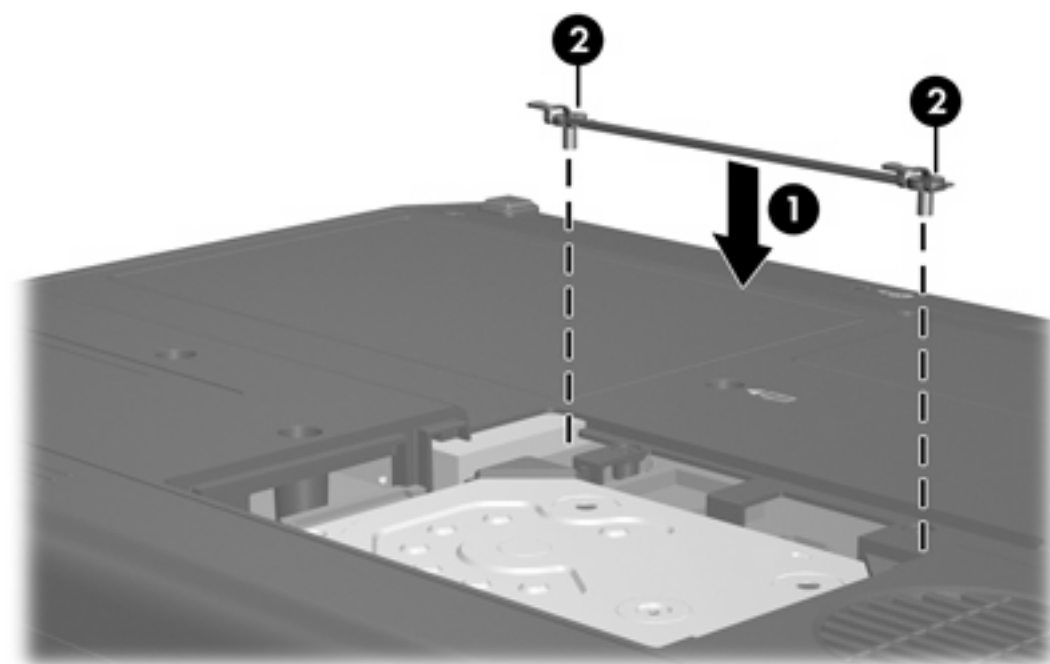
ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

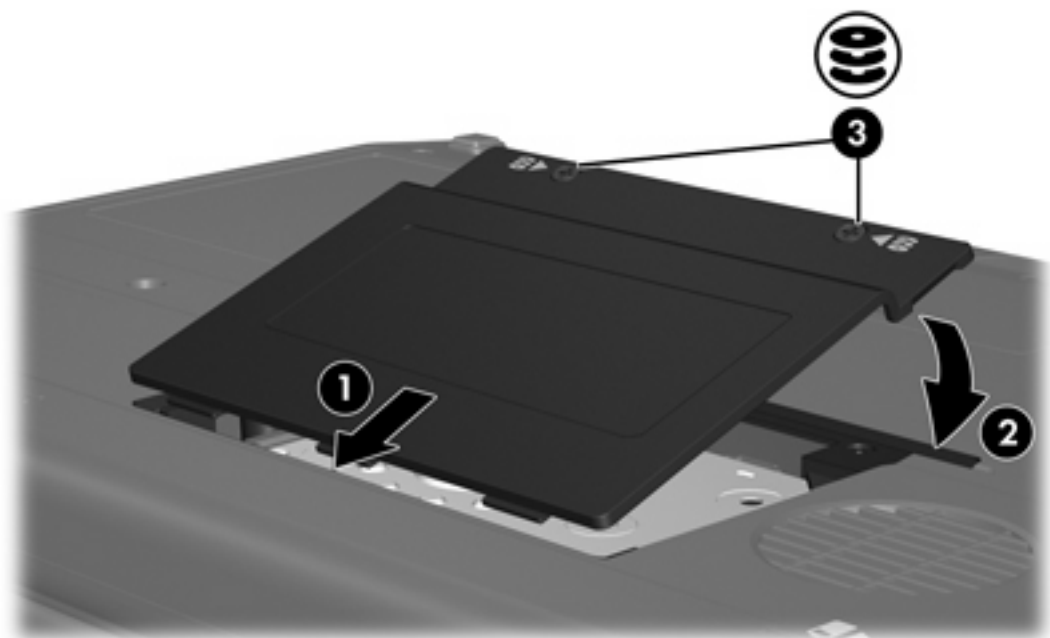
1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータの電源を切り、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリ パックを取り出します。
7. ハードドライブ ベイを手前に向けた状態で、ハードドライブ カバーの 2 つのネジ（**1**）を緩めます。
8. ハードドライブ カバーを持ち上げて、コンピュータから取り外します（**2**）。

9. 2 つのハードドライブ固定ネジ（**1**）を緩めます。

10. ハードドライブを固定しているブラケットを取り外します（**2**）。

11. ハードドライブのケーブル コネクタのネジ（**1**）を取り外します。

12. ハードドライブ ケーブルの端をゆっくり引いて、ハードドライブのケーブル コネクタからケーブルを取り外します（**2**）。

13. ハードドライブをコンピュータから持ち上げます。

ハードドライブを装着するには、以下の手順で操作します。

1. 所定の位置に固定されるまで、ハードドライブ ベイにハードドライブを挿入します。

2. ハードドライブ ケーブルの端をハードドライブのケーブル コネクタの位置に合わせ、ハードドライブ ケーブルが所定の位置に固定されるまでゆっくり押し下げます（**1**）。

3. ハードドライブのケーブル コネクタのネジ（**2**）を取り付けなおします。

4. ハードドライブを固定するブラケットを取り付けなおします（**1**）。
5. ハードドライブ固定ネジ（**2**）を締めます。

6. ハードドライブ カバーのタブを、コンピュータのくぼみに合わせます（**1**）。
7. カバーを閉じます（**2**）。

8. ハードドライブ カバーのネジ（**3**）を締めます。

4 オプティカル ドライブ（一部のモデルのみ）

オプティカル ドライブでは次の表に示すようにコンピュータから読み取りまたは書き込みができます。

オプティカル ドライブの種類	CD-ROM および DVD-ROM の読み取り	CD-RW への書き込み	DVD±RW/R への書き込み	DVD+R DL への書き込み
DVD-ROM ドライブ	可	不可	不可	不可
DVD-ROM/CD-RW コンボ ドライブ	可	可	不可	不可
DVD±RW ドライブ（2 層記録対応）	可	可	可	可
ここに示すオプティカル ドライブによっては、コンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカル ドライブが上記の一覧に記載されていない場合があります。				

DVD-ROM などのオプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD および DVD）をサポートします。これらのディスクは、情報を保管または移動したり、動画や音楽を再生したりするために使用します。DVD の方が、CD より大きい容量を扱うことができます。

オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、メディア トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
4. ディスクの表面に触れないように端を持ち、ラベルを上にしてトレイの回転軸の上に置きます。

注記　メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置きます。

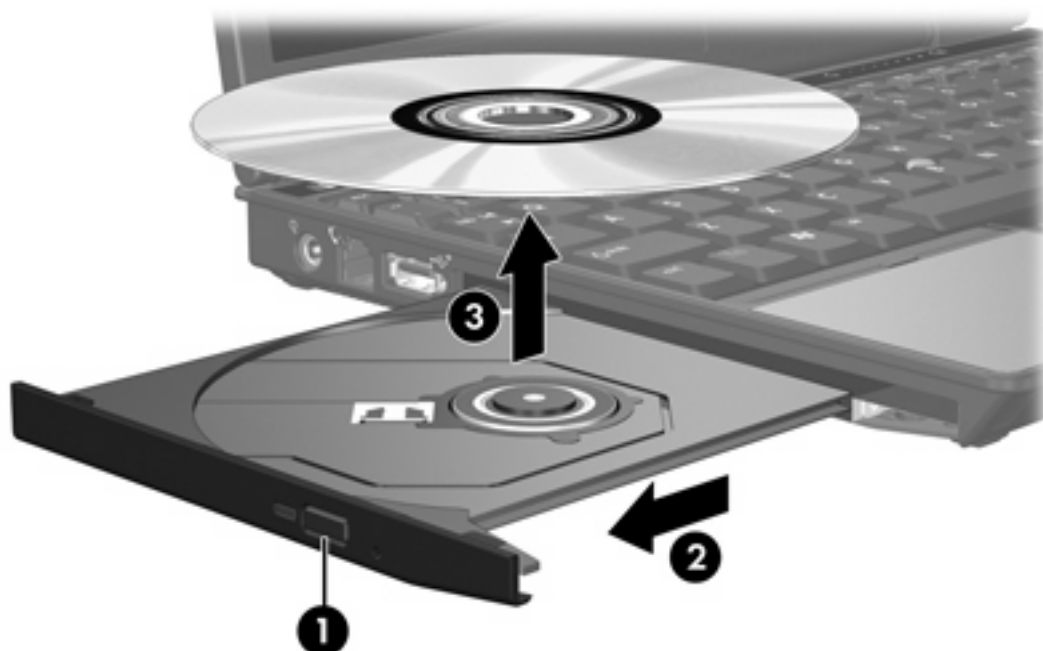
5. ディスクをそっと下に押して（**3**）、トレイの回転軸にはめ込みます。

6. メディア トレイを閉じます。

注記　ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。起動するメディア プレーヤをあらかじめ選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メディアのコンテンツ（内容）をどのように扱うかについての選択を求められます。

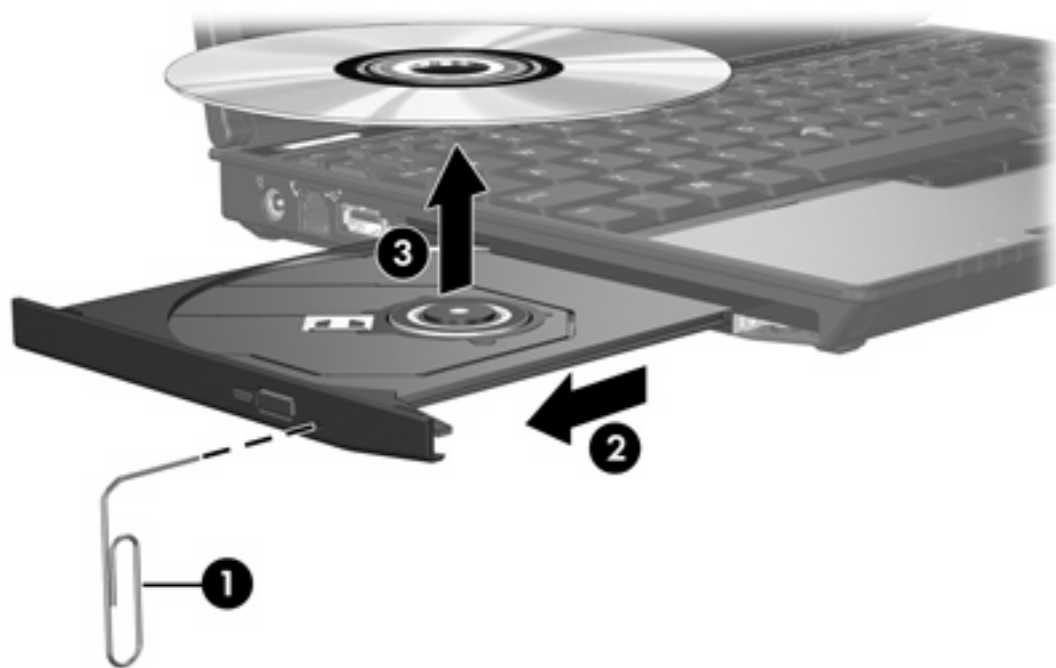
オプティカル ディスクの取り出し（バッテリ電源または外部電源使用時）

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

注記　メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。

3. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時）

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース アクセスにクリップ（**1**）の端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

注記　メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。

4. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

スリープまたはハイバネーション状態の防止

注意　オーディオやビデオの劣化または再生機能の損失を防ぐため、CD や DVD の読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

情報の損失を防ぐため、CD や DVD への書き込み時にスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

ドライブ メディア（CD や DVD など）を再生中にスリープまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断される場合があります。
- 再生を続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。
- CD または DVD を再び起動して、オーディオまたはビデオの再生を再開する必要がある場合があります。

5 外付けドライブ

外付けのリムーバブル ドライブを使うと、情報を保存したり、情報にアクセスしたりできます。

USB ドライブを追加するには、コンピュータまたは別売のドッキング デバイスの USB ポートに接続します。

外付けマルチベイまたはマルチベイ II は、以下のデバイスを含むマルチベイ デバイスまたはマルチベイ II デバイスをサポートします。

- 1.44 MB のフロッピーディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール（アダプタが装備されているハードドライブ）
- DVD-ROM ドライブ
- DVD-ROM/CD-RW コンボ ドライブ
- DVD+R/RW ドライブ
- DVD±RW/CD-RW マルチ ドライブ

別売の外付けデバイス

注記　必要なソフトウェアやドライバ、および使用するコンピュータのポートの種類については、デバイスに付属の説明書を参照してください。

標準の外付けデバイスをコンピュータに接続するには、以下の手順で操作します。

1. 外部電力を使用するデバイスを接続する場合は、デバイスの電源を切ります。
2. デバイスをコンピュータに接続します。
3. 外部電力を使用するデバイスを接続する場合は、デバイスの電源コードをアース付きコンセントに差し込みます。
4. デバイスの電源を入れます。

標準の外付けデバイスをコンピュータから取り外すには、デバイスの電源を切り、次にコンピュータから取り外します。

別売の外付けマルチベイおよび外付けマルチベイ II

外付けのマルチベイまたはマルチベイ II をコンピュータの USB ポートに接続すると、マルチベイおよびマルチベイ II のデバイスを使用できます。コンピュータの左側面には、電源供給機能付きの USB ポートが 1 つ装備されています。電源供給機能付きの USB ケーブルを使用すると、このポートから外付けマルチベイに電源を供給できます。コンピュータの右側面にあるもう 1 つの USB ポートからは、外付けマルチベイに電力が供給されません。この USB ポートに接続して使用する場合は、外付けマルチベイを外部電源にも接続する必要があります。

外付けマルチベイについて詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

索引